



左の写真は、フロリダで幸せに暮らしていた親子です。撮影された1999年3月29日には、息子を片手で抱きあげた精悍な父親のブライアンが映っています。

しかし、4月2日に肺がんを発病、下の写真のような姿となり、たった2ヶ月後の6月3日に亡くなりました。5月10日に34歳になったばかりでした。

13歳から吸い始めていたタバコが、彼の人生をたった34年にしてしまい、家族から父親を奪ったのです。

信じられない事実です。

産業デザイン科 奥田 恭久

3月29日、2歳になる息子ブライアン・ジュニアを抱くブライアン・リー・カーチス33歳。  
カーチスはこの2ヶ月後、亡くなることになる。

[Photo: Curtis Family]

